

とせがわ

Public Relations of TOZAWA

巻頭
記事

とざわ旬の市
～2022秋～

広報

No.613 2022年(令和4年)12月号

「会場を魅了(戸沢村芸文祭)」

12

Dec



とざわ旬の市 ~2022秋~



11月6日(日)、戸沢村中央公民館にて、「とざわ旬の市」が開催されました。会場では旬のきのこや戸沢村の特産品、加工品が販売され、村内外から訪れた約900人の来場者が、戸沢村の秋の恵みを買って求めています。

とざわ旬の市は、地域の資源を活かし「物産市」「観光宣伝」等を行い、戸沢村の特産品や農産物及び観光をPRすること、そして体験型観光(グリーンツーリズム)も組み合わせることで地域の振興に結び付けることを目的に開催されています。

秋の旬の市は昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の影響により中止となつてしまつたため、今年3年ぶりの開催になりました。当日はあいにくの雨模様ではあつたものの、開催時間の前には受付に長い列ができるほどで、いざ開催すると、会場では買い物や秋の味覚を味わう来場者にぎわい、待ちに待つたとざわ旬の市は大盛況となりました。



出店者

- 戸沢村建設職工組合
- もがみ北部商工会
- 戸沢村こぶし会
- 戸沢村エゴマの会
- 仙人ファーム
- 小淵浜漁師隊
- 秀まる屋
- 南部開発部
- 早坂 正輝
- 寺台農園
- 平根田中
- TS企画
- 最上塗装工
- 積水ハウス
- 産業振興課





戸沢村新そばまつり



とざわ旬の市と同会場
で「戸沢村新そばまつり」と
「戸沢村芸文祭」も同日開
催されました。

戸沢村新そばまつり

今回で17回目となる戸沢
村新そばまつりは、戸沢村
産の「最上早生」使用の新
そばが、限定500食、挽
きたて・打ち立て・茹でた
てで提供されました。開催
直後から店舗の前には行列
ができるほどの人気で、5
人のそばに、来場者は満足そ
うな様子でした。

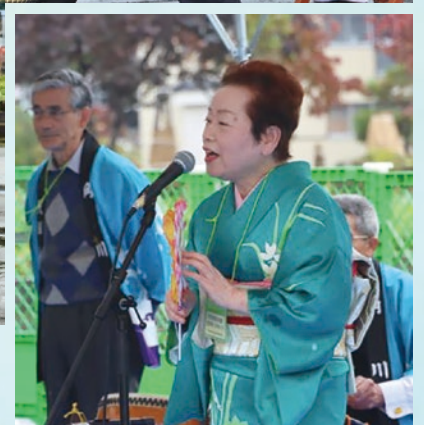
戸沢村芸文祭

村内の芸能団体7組が参
加し、出演者らは民謡や舞
踏、ダンスや太鼓など、日
頃から積み重ねた稽古や練
習の成果を披露し、会場を
盛り上げました。

また、書写やスケッチな
どの作品展示も行われ、来
場者は戸沢村の芸術や文化
に触れ、楽しんでいました。



戸沢村芸文祭



参加団体

- 最上峡民謡愛好会 ● 角川芸能研究会
- フラ・マイレシスターズ ● TOZAWA Creative Dance Team Hi-tto
- 角川太鼓を育てる会 ● 日向ひょっとこ踊り山形県支部 ● 和太鼓さみだれ・鼓笛

今月の一枚



環境やまがた奨励賞を受賞

10月15日（土）、「やまがた環境展2022」が開催されました。その中のイベントのひとつである「環境やまがた大賞」の選考の結果、田舎体験塾つのかわの里が環境やまがた奨励賞を受賞し、代表で出席した安食輝敏氏（上本郷）が表彰を受けました。県内外の中高生を対象とした農業体験や里山保全活動、山形大学と連携した環境学習などが評価され、角川地区の魅力を発信していく取り組みなど、更なる活動の広がりを期待しています、との講評を受けました。

カーブミラーをご寄贈いただきました

11月2日（水）、もがみ中央農業協同組合及び全国共済農業協同組合連合会山形県本部より、地域の交通安全に役立ててもらおうと、本村にカーブミラー4基が贈呈されました。本村では毎年カーブミラーをいただいております、今回いただいたものは、破損したカーブミラーの交換や各地区会より要望のあった場所に設置される予定となっています。

この度のご寄贈ありがとうございます。



古口郵便局に「未来の戸沢村」

11月2日（水）、古口郵便局に戸沢学園生の描いた「未来の戸沢村」の絵が掲示されました。これは新庄東高等学校2年生の生徒6人が、地域理解を深めることを目的に行っている課題研究の一環です。今後も戸沢村の過去と現在の写真を貼り付けたりと、掲示が増えていく予定です。「戸沢村の皆さんに楽しんでもらえたら」という思いで行っていますので、立ち寄った際には是非ご覧ください。

高校生が救命処置を学ぶ

10月27日戸沢村中央公民館において、高校生ボランティアサークル「STAFF」の会員を対象にAED講習会が開催されました。

西支署消防士を講師に迎え、胸骨圧迫のやり方、AEDの使い方を体験し、救命処置は、一人で行うのではなく、周りの人と協力して行うことが大切だということをしっかり学ぶことができました。





最上地区最優秀賞を受賞！

令和4年度「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動に係る「いじめ防止」標語募集において、戸沢学園8年の矢口莉愛さんが、最上地区最優秀賞を受賞しました。

10月30日（日）に長井市で開催された「令和4年度山形県青少年健全育成県民大会」の中で矢口莉愛さんは表彰を受けました。

この度は受賞、おめでとうございます！！

車いすをご寄贈いただきました

11月14日（月）、新庄信用金庫様より車いすをご寄贈いただきました。

今回いただいた車いすは、「小さな親切」運動の一環として行われたものです。「小さな親切」運動は「人に思いやりと親切の心をもって接し、困っている人には誰もができる範囲で親切にしよう」というコンセプトで行われている運動です。

寄贈された車いすは大切に利用させていただきます。誠にありがとうございました。



表彰おめでとうございます！！

11月11日（金）、山形県庁で開催されました「令和4年度山形県健康づくり・栄養改善関係功労者知事感謝状贈呈式」において、戸沢村食生活改善推進協議会会長の田中クニ子さんに表彰状が授与されました。

田中クニ子会長は、長年に渡り地域の健康づくりのための食生活改善推進活動に尽力し、会長として協議会を牽引するなど多大な功績があり、「栄養・食生活改善事業功労者部門」において表彰されました。

消防団が訓練を実施

11月13日（日）、若者センター・最上広域消防西支署前にて、戸沢村消防団防災訓練が実施されました。

訓練内容は、水防工法（土のう作成と土のう工法、縄結びの実施）、ポンプ性能試験（ポンプの機能確認）、中継送水講習・訓練（離れた場所へポンプを中継した放水）を行い、災害現場で役に立つ知識と技術を学ぶとともに、機器の使い方や点検を行うことで、火災の発生に備えました。





最上九 凱旋 ～2022～

10月21日（金）、戸沢村出身のプロレスラー最上九選手が、後日開催される凱旋興行に向け、戸沢村役場に来庁されました。

最上九選手からは「戸沢村を盛り上げます！」という力強い言葉をいただきました。

そして迎えた11月13日（日）凱旋興行当日、会場の戸沢村中央公民館には200人を超える観客が訪れ、行われた全5試合は激しい攻防と大迫力の大技で観客を魅了しました。メインの最上九選手の登場には会場は大いに盛り上がり、感染症対策のため声を出しての応援はできませんでしたが、会場中からの手拍子による後押しを受け、見事最上九選手が勝利を収めました。

4年ぶり3回目の開催となった戸沢村での試合に最上選手からは最後に、「また帰ってきます！ありがとうございますございました！」と感謝とお礼の挨拶がありました。



本部長杯柔道大会開催！！

10月16日（日）戸沢村生涯学習センターにて、第9回戸沢村スポーツ少年団本部長杯柔道大会が開催されました。村内外から17チームが集まり、白熱した試合が繰り広げられました。本村からは、戸沢道場柔友会スポーツ少年団が出場し、団体戦は、決勝トーナメント決定戦で惜しくも敗退しましたが、6歳の部では高橋依千華さんが見事優勝を果たしました。来年は、第10回の節目となり、更なる盛り上がりを見せる大会になることを期待します。

GTOレーシング2連覇！！

11月13日（日）に米沢市にて第64回山新杯ベクター伝競走大会が開催されました。戸沢村からは、中学男子の部にGTOレーシングAチーム、Bチームが出場し、Aチームが全区間で区間賞の上、見事2連覇を果たしました。Bチームにおいても、昨年より順位を1つ上げ4位となり両チームとも圧巻の襷リレーとなりました。





えほんの森 ハロウィンスペシャル

10月22日(土)、中央公民館大会議室にて開催しました。おはなしサークルくれよんの楽しい読み聞かせや手遊びの後は、お菓子をかけたゲーム大会。参加してくれた子ども達だけでなく、スタッフや大人たちも仮装を楽しみ、にぎやかなハロウィンのおはなし会になりました。



『ペアレントサポート講座』を開催しました

9 / 15、29、10 / 14、21の4日間、戸沢村中央公民館で子育て応援プログラム『ペアレントサポート講座』を開催しました。山形県立保健医療大学の佐竹真次特任教授を講師に招き、最上保健所の協力のもと10名の保護者及び支援者に参加していただきました。

来年も実施していく予定ですので、その際はぜひご参加お待ちしております。

講師の山形県立
保健医療大学
特任教授 佐竹先生



*ペアレントサポート講座とは…

保護者同士が日頃の子育ての悩みを語り合う場です。子どもの行動に焦点を当て、「ほめる」ポイントを学ぶことで前向きに子育てする自信を身に付けることが出来るプログラムとなっています。



4回の講座終了
後には参加者に
終了証が授与さ
れました。



冬期間も歩こう! 走ろう!

12月から3月までの冬期間、ウォーキングをする戸沢村民の方へ施設を無料開放いたします。使用する際は各施設の事務室へお声がけをお願いいたします。

▷施設

○戸沢村中央公民館体育館ギャラリー
平日(月~金曜日) 9:00 ~ 16:00

○戸沢村生涯学習センター体育館
平日(火~金曜日) 10:00 ~ 16:00



地域おこし協力隊 活動報告

地域おこし協力隊とは、人口の減少や高齢化により人材不足が叫ばれている過疎地域等へ、都市地域から移り住み、地域の活性化のために活動する、そんな人たちのことを指します。戸沢村にも、3人の地域おこし協力隊が村おこしのために日々活動しています。広報とざわでは、3名の活動の様子を紹介します。

地域おこし協力隊 日月抄 第二十話

どうして生きていくのだろうとふと考えてしまうことがあります。今の仕事を続けるために生きているのか、生きるために今の仕事をしているのか、その境界線は、自分でも時々よくわからなくなる時があります。この仕事をしていて、戸沢村のために一体どう役に立つのか、その迷いは、消えることはありません。その大きな理由は、営農に関する現在の取り組みの延長線上に、地域の雇用を新たに生み出す事業が成り立つのかどうか、まだ自信がないからです。

自分の禰で相撲を取ろうと、核となる食材の選定を一年目で行い、二年目で実際にそれらを育て、商品化に向けた試作品作りを目指しているわけですが、そのための作業工程が確立しているわけではないので、そこが一番苦労しています。そういう時、勇気をもって、困っています、と助けを乞うことは大切なことだと、頭ではなんとなく分かっているけど、どうしても気を使ってしまうので、躊躇してしまいがちです。



村内で足踏み脱穀機の所有者が見つかり、その木製の脱穀機を聞いたとき、存在しているだけでいつか人の役に立つことがあるんだと、言われた気がいたしました。

國峯充浩

長沼 栞 隊員

10月23日に高麗館主催のゾンビイベントを開催しました。運営には、地域開発チーム「MATS」の方々に手伝って頂きました。彼女らは「自分達が一番楽しむこと！」を目標に運営から当日まで活動を行っていました。そのせいか、当日は、多くの方に足を運んでいただき、互いに楽しんでいる様子が垣間見えました。私は協力隊として運営に携わり、全体の流れや当日高校生の衣装等のお手伝いを行っており、イベント開催にあたり私にとってとても貴重で刺激的な時間だったと感じました。これからも戸沢村に活気が出るよう、若い力を借りながら共に刺激し合えるよう頑張っていきたいと思っています。



勝川 清史 隊員



1. 空き家バンクの推進 (11月15日現在) (先月比)

空き家バンク相談数	12件 (0件)
空き家バンク登録数	4件 (+1件)
空き家バンク登録検討中	1件 (+1件)
空き家利用相談件数	11件 (+3件)
空き家バンク物件見学数	5件 (+1件)

2. 「本合海～古口～清川」日帰りツアー実施

11 / 12 (土) 新庄市・庄内町と共同開催し、13名 (県内8名・県外5名) が参加しました

3. 移住促進新聞3号 記事作成 (11月下旬発行予定)

- 移住サイト「とざわ暮らし」スタートしました
- 「本合海～古口～清川」日帰りツアー実施
- 空き家バンク・子育て応援住宅情報



戸沢村中央公民館図書室

本のススメ

vol. 117



図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 夜間	2 夜間	3 午前
4 休館	5	6	7	8 夜間	9 夜間	10 午前
11 休館	12	13	14	15 夜間	16 夜間	17 午前
18 休館	19	20	21	22 夜間	23 夜間	24 午前
25 休館	26	27 休館	28 休館	29 休館	30 休館	31 休館

27日～1月4日まで休館となります。

えほんの森 & 幼児共育ふれあい広場

えほんの森クリスマススペシャル

よみきかせと工作で楽しもう！

☆きらきらクリスマスのおはなし会☆

日時：令和4年12月17日(土)

10時～11時30分

場所：戸沢村中央公民館

対象：幼児～小2までの子と保護者
(きょうだいの参加もOKです)

協力：おはなしサークルくれよん

申込書付きチラシを保育園と戸沢学園の対象学年に配布していますので、参加希望の方は必ず申込をお願い致します。



スモールワールドズ／一穂 ミチ



夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。「秘密」を抱えて出戻ってきた姉とふたたび暮らす高校生の弟。初孫の誕生に喜ぶ祖母と娘夫婦。誰かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描き尽くす連作集。

知っておいしいチーズ事典／

本間 るみ子

知れば知るほど好きになる、チーズの世界。フランス、イタリア、スイスなどの全75種のナチュラルチーズをタイプ別に写真で紹介。チーズを知るにはもってこいの一冊！



ねこのずかん／大森 裕子

大人気、コドモエのずかんシリーズ！猫の種類、生態から「猫話」「猫と仲良くなるには」まで、無類の猫好きが贈る、猫のすべて。

ノラネコぐんだんいろいろさがしえブック／工藤 ノリコ

大人気ノラネコぐんだんシリーズから初の写真絵本が登場しました！カラフルな「色」の世界で、ノラネコやささがしものを見つけてね。大人も子供も楽しめる一冊になっていますよ。



☆第2回☆

読んでみて！ わたしの推し本！

今月は戸沢村教育委員会 市川重保
教育長の推し本をご紹介します！

タイトル：どこ いったん
作者名：ジョン・クラッセン
コメント：私が退職の年に中学3年生に読



み聞かせた本です。読み終わった後、「うん……」と思わず声が出るような、きっと大人まで魅了する絵本だと思います。その時の生徒たちの反応もとても良かったと記憶しています。(村度があつたかも?)是非、手に取ってほしい本です。

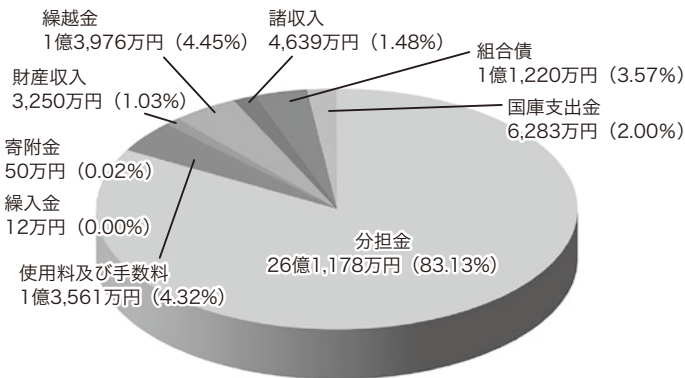
令和3年度最上広域市町村圏事務組合 決算概要

最上広域市町村圏事務組合議会10月定例会で、令和3年度決算が認定されました。一般会計歳入総額31億4,169万円（前年度比1億9,238万円の増）、同歳出総額30億6,371万円（前年度比2億5,415万円の増）となります。

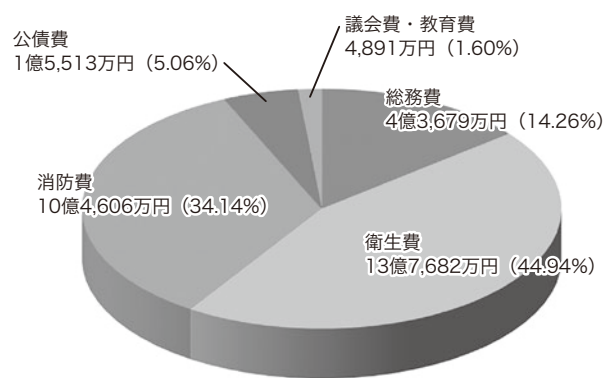
歳出のうち総務費の総額は4億3,679万円（前年度比1億1,555万円の増）となっております。その中でも、財政管理費の費用が1億1,450万円増加しており、これは財政調整基金積立金及び消防施設整備基金積立金の増加によるものとなります。衛生費の総額は13億7,682万円（前年度比1億6,282万円の増）となっており、主な事業としては、エコプラザもがみ破碎機設置工事（1億8,700万円）、施設全体の点検整備を実施するプラント設備点検整備等業務委託（3億6,300万円）を実施しております。消防費の総額は10億4,606万円（前年度比224万円の減）となっており、主な事業としましては、本署へ配備するポンプ車1台（4,686万円）を購入しております。

特別会計の歳出では新型コロナウイルス感染症の影響により、最上圏域と沖縄中部圏域との児童交流事業が中止となりましたが、沖縄交流給食事業（132万円）として最上管内の全小中学校に沖縄そば5,806食を提供しました。特別会計総額としましては319万円（前年度比244万円の増）となりました。

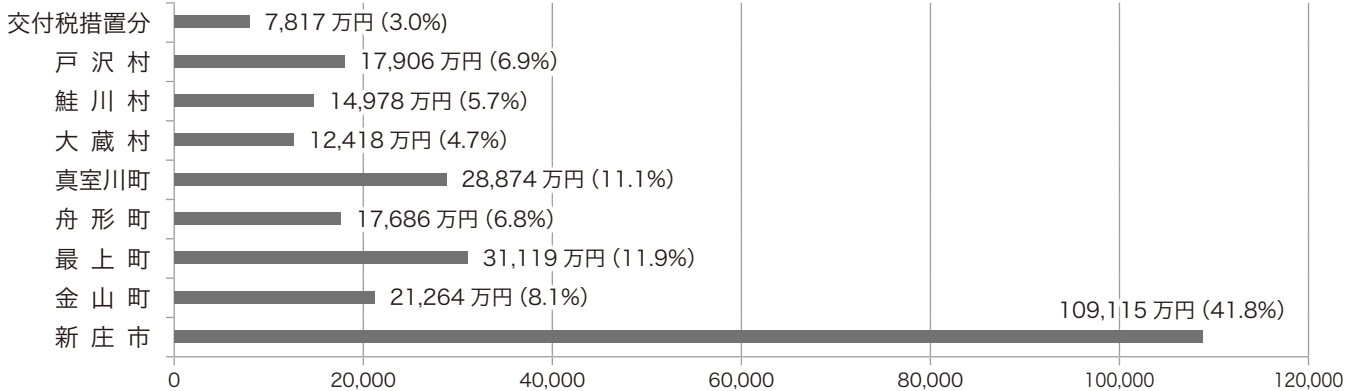
一般会計歳入 31億4,169万円



一般会計歳出 30億6,371万円



分担金の内訳



一般会計の主な事業

（単位：万円）

区分	令和3年度決算	対前年増減
広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費	11,600	804
エコプラザもがみ（ごみ焼却施設）管理運営費	85,329	16,642
リサイクルプラザもがみ（資源リサイクル施設）管理運営費	20,022	△108
もがみクリーンセンター（し尿処理施設）管理運営費	31,470	△4
消防・救急業務運営費	104,606	△224
教育研究センター管理運営費	4,782	210
公債費（借入金返済）	15,513	△2,411

飲用井戸を利用される方へ

井戸水は、流れている地下水をくみ上げているので、常に一定の水質であるとは限りません。周りの環境変化によって影響を受けたり、汚染されたりする可能性があります。

飲用井戸の衛生確保は、設置者の自己責任ですので、次のような点に気を付けて、適正な管理に努めてください。

1. 井戸を衛生的に管理してください。

- 井戸やその周辺は、みだりに人や動物が入らないようにしましょう。
- 井戸やその周辺の点検を定期的に行い、井戸の周囲の清潔保持に努めましょう。
- 井戸水や湧水には、一見きれいに見えても目に見えない細菌が含まれていることがあります。飲み水に使う場合には、滅菌装置を設置するなどしましょう。



2. 水質検査を実施して下さい

- 定期的（年1回以上）に水質検査を受けましょう。
- 日ごろから水の色、濁り、におい等に注意しましょう。
- 異常があれば飲用を中止し、必要な水質検査を行い、安全を確認しましょう。



水道水はいつでも安全な水を供給できるよう管理されています。安心して水を使えるよう、できるだけ水道水を使用しましょう。

問合せ先 住民税務課住民生活係 ☎72-2326

コロナかも!?!と思ったら・・・

山形県では新型コロナウイルス感染に関する各種相談窓口を設置しています。相談内容に応じて各窓口でご相談ください。

山形県 新型コロナ相談窓口のご案内

1. 発熱や咳などの「軽い症状」がある場合のご相談

- ◆かかりつけ医がある場合 定期的に受診している医師に相談ください※受診前に必ず電話で受診相談をお願いします
- ◆かかりつけ医がない場合 **受診相談コールセンター 0120-88-0006**（24時間受付）

2. 「陽性」になった場合の登録や自宅療養中の健康相談

陽性者健康フォローアップセンター



自己検査等で陽性になった方
専用WEBサイトから登録
(24時間受付)

登録はこちらから →

自己検査等で陽性になった方の登録方法に関するお問合せ
☎050-5444-2359 (9:00~17:00)

☎ 050-5530-2138 (24時間受付)

医療機関で陽性と診断された方 (発生届対象外)
専用WEBサイトから登録
(24時間受付)

登録はこちらから →

療養中のご相談・お問合せ

- ◆自宅療養中の体調不安や症状悪化時の相談
 - ◆自宅療養に関する問合せに対応
(療養期間、食料支援、宿泊療養ほか)
 - ◆医療機関で陽性診断の方(発生届対象外)の登録相談
- ※陽性者登録をしていない方も相談可能です

3. 新型コロナ全般に関するご相談

- 「無症状」の方のご相談
一般相談コールセンター 0120-56-7383
(受付時間8:30~18:00 土日祝日も含む)
- コロナ後遺症に関するご相談
県コロナ後遺症コールセンター 0120-56-7690
(8:30~18:00 土日祝日も含む)
- こころの健康に関する相談
県精神保健福祉センター 023-631-7060
(平日 月~金9:00~12:00、13:00~17:00)
- ワクチンの副反応等に関するご相談
県ワクチンコールセンター 0120-567-690
(8:30~18:00 土日祝日も含む)
- 聴覚・言語障がいのある方のご相談
県コロナ収束総合企画課 (FAX) 023-625-4294
(平日8:30~17:15)

山形県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

広域連合では、被保険者のみなさまに、治療等にかかった医療費について確認していただき、後期高齢者医療制度の健全な運営を図るために、一つの年度に1回「医療費通知のお知らせ」を発行しています。

今年度は、令和3年11月から令和4年10月診療分までを発行しています。

このお知らせは確定申告(医療費控除)をされる際に使用できますが、医療機関の請求遅れといった理由で記載されない分や、令和4年11月と12月診療分につきましては、別途「医療費控除の明細書」への記入が必要となります。

そのため、医療機関から受け取った領収書は、捨てずに保管されますようお願いいたします。

- ◆ 対象者 山形県後期高齢者医療広域連合の被保険者
- ◆ 発行時期 令和5年1月下旬
- ◆ 掲載内容 令和3年11月から令和4年10月診療分までに受診した医療機関等の名称・医療費の総額など
- ◆ 注意点 確定申告の詳細につきましては、税務署及び戸沢村住民税務課税務係にお問い合わせください。
- ◆ 問い合わせ 山形県後期高齢者医療広域連合 事業課 資格管理係（0233-84-7100）



猫の飼い主のみなさんへ

◎終生飼養しましょう

飼い主には、ペットがその命を終えるまで適切に飼養する「終生飼養」の責任があります。もし飼えなくなった場合でも、新たな飼い主を探すのが飼い主の責任です。絶対に捨ててはいけません（※動物の遺棄は犯罪です）。

◎不妊去勢手術をしましょう

猫は繁殖力が強く、生後4か月程度で発情し、年に2～4回、1回あたり4～8頭の子猫を産みます。

飼い猫には不妊去勢手術を受けさせましょう。

《不妊去勢のメリット》

発情期の大きな鳴き声や、尿の強烈な臭いが軽減されます。また、ストレスが軽減され、性格が穏やかになり飼育しやすくなります。

◎屋内で飼いましょう

猫を放し飼いにすると、近隣住民がふん尿等により被害を受けるなど、トラブルの原因になることがあります。また、感染症や交通事故、野生動物に襲われるなど、外は猫にとって危険がいっぱいです。

屋内飼いは、猫の自由を奪うと思われるかもしれませんが、上下運動ができる遊び場があれば、ストレスをためずに飼うことができます。



◎飼い主を明示しましょう

責任をもって飼っている猫であることを、首輪に迷子札を付けて明示しましょう。

◎外で置きエサはしないようにしましょう

外で置きエサをしたり、食べ残しを放置すると、他の動物が集まり生活環境が悪化する原因になります。エサは必ず屋内で与えましょう。

「かわいそうだから」といって野良猫にむやみにエサを与えると、繁殖を繰り返して野良猫がさらに増えてしまいます。野良猫が増えれば、ふん尿による悪臭や鳴き声による騒音、車が傷つけられるなどの被害が発生して近所に迷惑をかけることにつながります。

野良猫にエサを与えるのであれば、動物の愛護及び管理上好ましくない事態を引き起こさないように、次のことを守ってください。

- ◎置きエサは絶対にしない
- ◎自宅の敷地内などに猫用のトイレを設置する
- ◎不妊去勢手術を行う
- ◎近所の理解を得る

まちづくり課からのお知らせ

とざわ応援商品券の配布について

戸沢村では、コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金などを含む物価高騰の影響などの負担軽減と、低迷している村内商工業の活性化を目指し村内などの加盟店で利用できる商品券5,000円分を配布いたします。

○配布方法について・・・11月19日（土）から順次、宅配便にて配布します。

※お手元に届くまで2週間程度かかる場合があります。

○対象者について・・・令和4年10月20日時点で戸沢村に住所のある方

問合せ先 戸沢村まちづくり課 商工観光係 ☎72-2152

建設水道課からのお知らせ

【肥料高騰対策にご活用ください】農業集落排水汚泥肥料は無料です！

●農業集落排水汚泥肥料とは？

家庭から出る生活排水をきれいにした後の微生物の固まり（集排汚泥）を良質な肥料としたものです。下記処理施設にて無料でお渡ししています。

※数に限りがございます。無くなり次第終了となります。

※事前に『乾燥汚泥使用申請書』の提出が必要となりますので、下記連絡先までご連絡ください。

【場所】本郷地区農業集落排水処理施設・神田地区農業集落排水処理施設

●安全性

「集排バイオ泥」は家庭から出るバイオマスです。家庭では、安全な食品等を利用していますので、有害なものが混ざることほとんどありません。有害な細菌類は、浄化時に死滅し完全に発酵させることで、良質で安全な肥料となります。

●成分濃度

	本郷地区農業集落排水施設 農林水産省 生第105229号	神田地区農業集落排水施設 農林水産省 生第87143号
窒素	6.8%	3.8%
リン酸	3.0%	5.2%
加里	0.6%	0.07%

問合せ先

戸沢村建設水道課

水道下水道係

☎72-2547

共育課からのお知らせ

就学援助制度「入学準備金」の支給について

令和5年4月に戸沢学園初等部1年生、中等部7年生になるお子様がいるご家庭で、「就学援助制度」の要件に該当する保護者に対し、入学にかかる学用品購入費を入学前の3月に支給します。

受付期間	令和4年12月1日（木）から令和4年12月23日（金）まで	
申請方法	<ul style="list-style-type: none"> ●戸沢村教育委員会の窓口で申請書を配布します。 ●必要書類が揃いましたら、戸沢村教育委員会までご提出ください。 	
支給額	初等部 お子様一人あたり 51,110円	中等部 お子様一人あたり 57,980円



就学援助制度とは…？

小中学校の子どもがいる家庭に学用品費や給食費などを市町村が援助する制度です。

戸沢村では経済的な理由によりお困りの世帯に対し、就学援助費として費用の一部を支給しています。

問合せ先 戸沢村教育委員会 共育課 学校教育係 ☎0233-72-3242

お知らせ版

〔各種イベントや募集案内〕

若者社会参加支援 巡回相談

コミュニケーションが苦手な社会参加に不安を持つ若者、高校中退の若者、就労していない若者を対象にひきこもりなどの相談活動を行っています。
何か悩みを抱えている、悩みとまではいかないけど誰かに話を聞いてほしいと考えている方（ご家族）、お気軽にご相談ください。

■相談日

令和4年12月15日（木）

■時間

午前9時30分～11時30分

■場所

戸沢村中央公民館 3階和室

■相談料

無料

■問合せ先

最上広域青少年指導センター

0233-222-1111

（内線464）

やまがた緑環境税を活用して、地域の森づくり活動をしてみませんか。

令和五年度山形県みどり豊かな森林環

境づくり推進事業による県民参加の森づくり活動の募集を行います。

■支援する活動内容

令和五年度中に実施する取組み

- ①豊かな森づくり活動
- ②自然環境保全活動
- ③森や自然とのふれあい活動
- ④木に親しむ環境づくり

■上限額

一団体あたり五十万円

■募集期間

令和四年十二月二十二日から令和五年一月二十七日まで

■問合せ先

戸沢村産業振興課

0233-722-2527 内線256

最上総合支庁森林整備課

森づくり推進室

0233-291-350

※事業の実施については、令和五年度の予算成立が前提となりますのでご了承願います。

消費税インボイス制度に関する説明会

税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。説明会は、事前予約制により、各回とも定員になり次第、受付を終了します。

■日時

令和5年1月17日（火）

■会場

新庄税務署 2階会議室

新庄市五日町字宮内241番地

■申込先

新庄税務署 法人課税部門

0233-222-5170（直通）

「決算のしかた」の説明動画の掲載

税務署では、本年度も個人事業者の方を対象とした決算説明会につきまして、新型コロナウイルス感染症の感染状況等各般の事情を総合勘案し、開催を見合わせました。

つきましては、説明会の開催に替えて決算の方法・注意点を説明する動画「決算のしかた（青色申告編・白色申告編・農業所得編）」をYouTube国税庁動画チャンネルに掲載しておりますので、是非ご覧ください。
（「国税庁動画 決算」で検索！）

令和4年度 新規里親相談会

■日時

令和4年12月18日（日）

10時～15時 予約制 1組60分程度

■会場

新庄市民プラザ（第4研修室）

■相談内容

里親に興味がある方、希望する方に、

役割や里親になる流れ等について、児童養護施設の担当者が説明します。

■里親とは

家庭で暮らすことのできない子どもを、県からの委託で一定期間養育していただく方。

■申込締切

12月17日（土）12時まで

■連絡先

子ども家庭支援センター チェリー

0237-841-7111

■共催

山形県子ども家庭支援課

12月は

「職場のハラスメント撲滅月間」です

「ハラスメント対応特別相談窓口」開設

■電話番号

023-624-8228

■相談時間

月曜～金曜

8時30分～17時15分

祝日、年末年始を除く

「ハラスメント悩み相談室」（無料）

■電話番号

0120-714-864（メールも可）

■受付時間

月曜～金曜 12時～22時

土曜・日曜 10時～17時

祝日、年末年始を除く

林業退職金共済制度（林退共）へ
加入しませんか？

林退共は昭和57年に発足した林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。この制度は、事業主の方々が従事者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

- 掛金は、税法上について、法人では損金、個人企業では必要経費となります。
- 掛金の一部を国が免除します。
- 雇用事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。
- 事業主の皆様へ
 - 共済証紙は労働日数に応じて適正に貼付してください。
 - 共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。
- 問合せ先
 - 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
 - 031673112889
 - （ホームページでもご案内しております）



第2回 明治安田生命「大人の塗り絵コンクール」開催のご案内

- 主催者 明治安田生命保険相互会社 協力：河出書房新社監修・読売新聞社
- 応募期間 2022年10月26日（水）～2023年1月31日（火）
- 対象年齢 40歳以上
- 応募作品 明治安田生命大人の塗り絵コンクール専用「大人の塗り絵」（応募は一人さまにつき、1点までとさせていただきます）
- 描画素材 自由（色鉛筆、絵具等）
- 表彰 2,000点（金賞5点、銀賞10点、銅賞15点、佳作70点、その他特別賞）
- 応募方法の問合せ先
 - 明治安田生命保険相互会社 山形支社 新庄営業所
 - ☎ 0233-22-9321（平日9：00～17：00）

題材イメージ①（ダリア）



みんなですっぺ！健康づくり

令和4年12月戸沢村保健センター予定表

午前（8：30から12：00）午後（13：30から17：00）

	月	火	水	木	金
				1	2
午前				○	○
午後				○	○
	5	6	7	8	9
午前	○	休館日	休館日	○	休館日
午後	○	休館日	休館日	○	休館日
	12	13	14	15	16
午前	○	休館日	休館日	○	○
午後	○	休館日	休館日	○	○
	19	20	21	22	23
午前	○	休館日	休館日	○	○
午後	○	休館日	休館日	○	○
	26	27	28	29	30
午前	○	○	休館日	休館日	休館日
午後	○	○	休館日	休館日	休館日

「やまがた縁結びたい」による結婚相談会

- 期日：令和5年1月21日（土）
- 時間：午後1時～4時45分（1組45分程度）
- 場所：やまがたハッピーサポートセンター 最上支所（新庄市）
- 対象：結婚を希望する方またはそのご家族 ※要予約
- 内容：婚活の仕方、お見合い相手の紹介などについての個別相談
- 費用：無料
- 申込：開催の2日前まで、やまがたハッピーサポートセンターへご連絡ください
- 電話：023-687-1972



※県登録ボランティア仲人「やまがた縁結びたい」募集中。詳しくはホームページをご覧ください。（「やまがた縁結びたい」で検索）

お誕生日おめでとう!!

満一歳児(11月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やか成長をお祝いするとともに、これからも元気で育ててほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になるお子さんを紹介します。

今月は、11月に満一歳を迎えた子ども達です。(①ご両親の名前 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)

安食 皓ちゃん



11月25日
生まれ

- ① 安食 洋志さん・真梨子さん
- ② 岩花
- ③ 素敵な笑顔で周りを明るく、元気いっぱい育ってね!

佐藤 あやと 紇斗くん



11月29日
生まれ

- ① 佐藤 康平さん・沙由理さん
- ② 野口
- ③ 1歳おめでとう! お姉ちゃんと仲良く、すくすく育ってね!

村の人口と世帯
(10月末現在)

4,077人(-13人)〈男1,956人(-7人)、女2,121人(-6人)〉1,542世帯(-6世帯)※()内の数値は、9月末現在との比較

カレンダールもいよいよ最後の一枚となりました。日増しに寒さが強くなっておりませんが、私にとって寒さと同じくらい辛いのが「静電気」です。そこで静電気を対策を調べてみたところ、「金属を肌に触れるように身に付けること」によって体にたまった電気が金属に流れ、静電気が起きづらくなるそうです。金属のネックレスがお勧めとのこと、私も参考にしようと思っております。静電気に悩まされている方は、試してみたいかがでしょうか。

編集者のコラム Vol.126

編集・発行

広報とざわNO.613
発行日 令和4年12月1日
編集・発行 戸沢村総務課
山形県最上郡戸沢村大字古口270
TEL 0233-72-2111
FAX 0233-72-2116
URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>
(パソコン及び携帯共通)
E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド